

## 国際博物館会議京都大会 (ICOM2019) で 日本での研修成果を JICA 元研修員が発表

JICA は国立民族学博物館(みんぱく)をはじめとした関係機関の協力を得て、8 か国の開発途上国の専門職員に対して、「博物館とコミュニティ開発」と冠した研修を3 か月にわたり実施し、博物館の運営ノウハウ等を伝えています。博物館に関するコースは、1994 年に初回の研修が実施され、58 カ国、500 名以上の研修員が本研修を受講し母国の博物館で活躍しています。

歴史的な遺物の保管や展示など歴史を伝える役割だけでなく、コミュニティ開発や教育、社会連携、持続可能な開発目標(SDGs)においても特定の役割を果たすことが求められています。

国際博物館会議(ICOM2019)でのセッションの一つとして、「博物館とコミュニティ開発」をテーマとしたセッションが行われます。1994 年から続く博物館研修に関係する4 名の博物館専門家が発表を行います(うち2 名は JICA 元研修員)。帰国後、研修で得た知見をどのように活用しているかも含め、各国の博物館とコミュニティ開発の現状が報告されます。

【日程】2019年9月3日(火) 13時30分～16時

【会場】国立京都国際会議場 B-1

【発表者】



名前	国名	所属	備考
Nu Mra Zan	ミャンマー	Department of Archaeology and National Museum	JICA 研修オブザーバー参加
Ani Avagyan	アルメニア	National Gallery of Armenia	2009 年度 JICA 研修
Carolina Navas Guzmán	エクアドル	Museum of the City of Quito	2018 年度 JICA 研修
Victoria	ザンビア	National Museums Board of Zambia	ザンビアフォローアップ研修参加者

### 【本件に関する問い合わせ先】

JICA 関西 業務第一課 畑山 ゆかり

TEL 078-261-0341 e-mail : Hatayama.Yukari@jica.go.jp